

市の取り組みの満足率1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」  
**令和5年度「三島市市民意識調査」調査結果の特徴について**

市民の皆さまの意見や要望を市政の参考とするため、市民意識調査を実施しました。

**ここがポイント！**

- 「市への愛着率」89.2%は、調査開始以来、**最高値**となりました。
- 将来都市像は「保健や医療、福祉の充実した優しさのあるまち」が1位でした。
- 市の取り組みの満足率1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」79.5%。2位は「「広報みしま」による市政情報の提供」、3位は「健康診査、健康相談等の健康増進」となっています。
- 市民の幸福感6.89点は国・県の平均よりも高くなっています。
- 『みしま市議会だより』を読んでいる人のほとんどが紙媒体で読んでいます。

## 1 調査方法

18歳以上の市民から単純無作為抽出した2,000人を対象として、5月11日から5月31日までの期間、郵送及びインターネットで調査しました。有効回答数は1,100件（内、インターネットによる回答300件）でした。有効回答率は55.0%で、前年より3.1ポイント減少しており、特にインターネットによる回答が71件減りました。

## 2 調査の内容

【継続調査：14項目】

「居住環境」、「市の取り組みの満足度」、「各種計画の指標に関する項目」、「幸福感」、「健康」、「自治会・町内会での活動」、「環境への取り組み」、「広報活動」、「災害対策」、「公共交通」、「文化的環境」、「障がいのある人への理解」、「男女共同参画」、「ドメスティック・バイオレンス」

【新規調査：1項目】

「店頭で商品を購入する際の決済方法」

## 3 令和5年度の結果の特徴

**特徴1 「市への愛着率」や「住みやすさ」が高くなっています。**

- (1) 「市への愛着率」89.2%（前年度87.4%）は、平成15年度の調査開始以来最高値となっています。（市への愛着率＝「非常に愛着を感じる」＋「やや愛着を感じる」）
- (2) 「住みやすさ」93.0%（前年度91.6%）も、高い数値が維持されています。（住みやすさ＝「非常に住みやすい」＋「どちらかというに住みやすい」）

**特徴2 保健、医療、福祉のまちづくりへの期待が継続しています。**

- (1) 将来都市像の調査では、「保健や医療、福祉の充実した優しさのあるまち」への期待が継続しています。

将来都市像		R5（前年比）	R4（順位）	R3（順位）
1位	保健や医療、福祉の充実した優しさのあるまち	29.0（+0.3ポイント）	28.7（1位）	31.2（1位）
2位	自然や環境に優しいやすらぎのあるまち	16.2（-2.2ポイント）	18.4（2位）	19.0（2位）
3位	歴史や文化を大切にされた風格のあるまち	12.9（+1.4ポイント）	11.5（4位）	11.4（4位）

**特徴3 市の取り組みの満足率は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」が高くなっています。**

(1)満足率上位3項目

満足率上位3位の項目は、「快適な暮らし」、「共創」、「健康・福祉」と3つの分類に分かれています。

(2)不満率上位3項目

快適なくらし関連の項目の不満率が高くなっています。

▼項目別満足率=「満足」+「やや満足」

項目別満足率		分類	R5	R4 (順位)	R3 (順位)
1位	せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	快適なくらし	79.5	69.3* (1位)	67.8* (1位)
2位	「広報みしま」による市政情報の提供	共創	73.4	54.7* (3位)	55.5* (3位)
3位	健康診査、健康相談等の健康増進	健康・福祉	68.7	47.6* (6位)	42.1* (7位)

※R5の調査から「どちらともいえない」という選択肢を除いたため、R4、R3は参考値となります。

▼項目別不満率=「不満」+「やや不満」

項目別満足率		分類	R5	R4 (順位)	R3 (順位)
1位	歩道の整備	快適なくらし	59.1	41.1* (1位)	44.2* (1位)
2位	生活道路の整備	快適なくらし	55.5	38.5* (3位)	39.4* (2位)
3位	三島駅周辺(北口・南口)の整備	快適なくらし	50.1	38.8* (2位)	37.7* (3位)

※R5の調査から「どちらともいえない」という選択肢を除いたため、R4、R3は参考値となります。

**特徴4 市民の幸福感は国・県の平均よりも高くなっています。**

「現在、あなたはどの程度幸せですか。(「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。)」の問いに対し、市民の平均点は6.89で、前年より0.07ポイント増えています。

また、国の平均点6.47、静岡県平均点6.38を上回っています\*

	R5	R4	R3
幸福感平均点	6.89	6.82	6.87

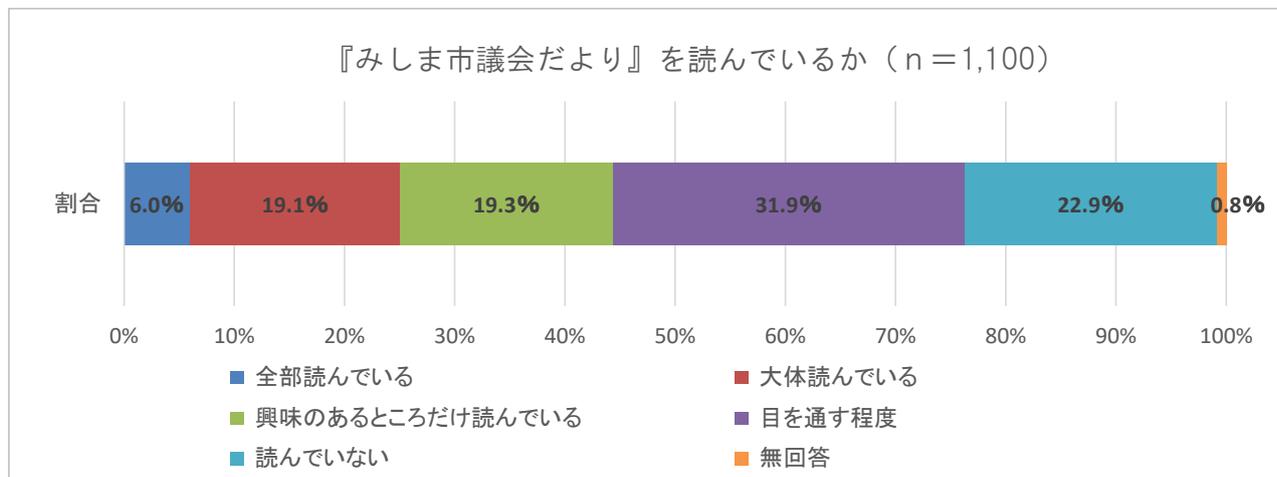
※デジタル庁「デジタル田園都市における地域幸福度(Well-Being)指標令和5年度全国調査」より(令和5年5月実施)

幸福を判断する際の重視事項(複数回答可)

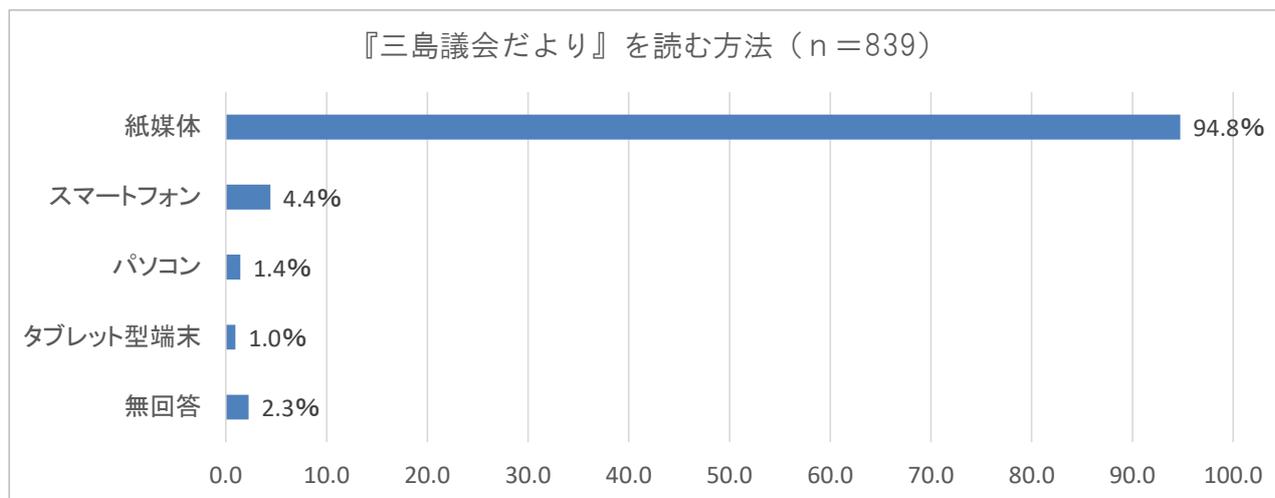
		R5 (前年比)	R4 (順位)	R3 (順位)
1位	健康状況	60.2 (-2.2ポイント)	62.4 (1位)	58.7 (1位)
2位	家族関係	57.7 (-1.8ポイント)	59.5 (2位)	56.7 (2位)
3位	家計の状況(所得・消費)	55.7 (-0.4ポイント)	56.1 (3位)	54.5 (3位)

### 特徴5 『みしま市議会だより』を読んでいる人のほとんどが紙媒体で読んでいる

「市議会定例会後の2月、5月、8月、11月に発行している『みしま市議会だより』を読んでいますか。」の問いに対し、「全部読んでいる」「大体読んでいる」「興味あるところだけ読んでいる」「目を通す程度」を合わせた“読んでいる”と回答した人は、76.3%、「読んでいない」と回答した人は22.9%となりました。



『みしま市議会だより』を“読んでいる”と回答した人が、「『みしま市議会だより』を読む場合、どの方法で読んでいますか。」の問いに対し、「紙媒体」と回答した人は、94.8%と回答の大部分を占めています。

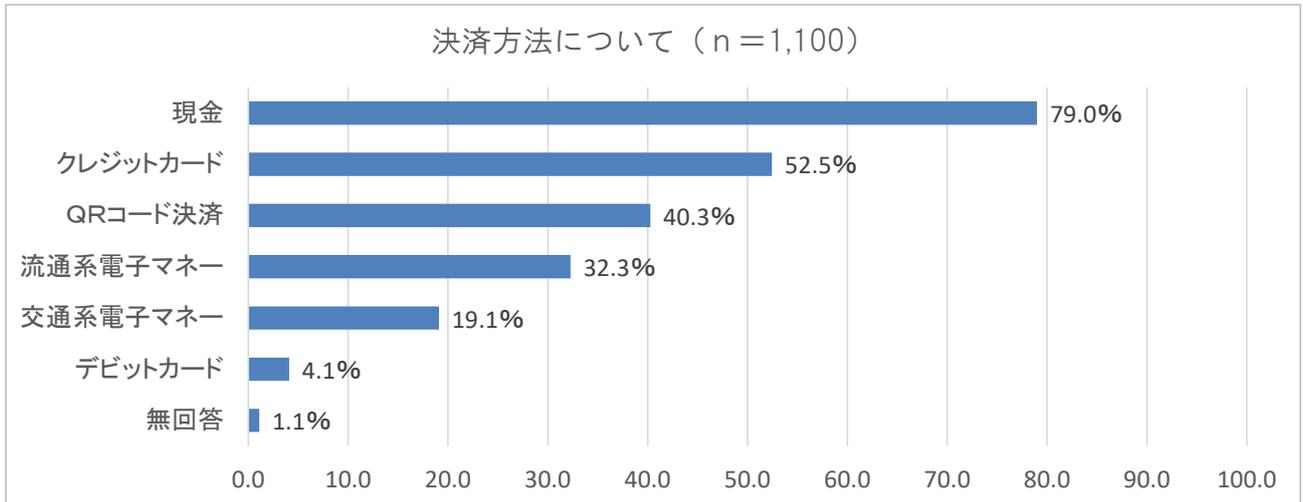


## 令和5年度新規調査項目について

### (1) 店頭で商品を購入する際の決済方法について

店頭で商品を購入する際に利用している際の、支払い方法を通じて、市民のキャッシュレス化への適応状況を調査しました。

商品を購入する際の決済方法は「現金 (79.0%)」の割合が最も高く、次いで「クレジットカード (52.5%)」、「QRコード決済 (40.3%)」の順となりました。



### (2) 決済における現金の使用状況について

店頭で商品を購入する際の決済方法として「現金のみ」は21.7%となっています。

年代別にみると、「現金のみ」は40歳代以下の年齢で1割を切っています。年代が上がるにつれて「現金のみ」の割合は高くなる傾向にあり、特に70歳以上では48.4%と半数近くを占めています。一方、決済方法を「現金以外」と回答した割合は30歳代で34.7%と約3割半ばを占めて高く、10~60歳代にかけて2割以上と一定割合がキャッシュレス化を果たしています。

